

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

	この表示は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
	この表示は、してはけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

電波時計について

■電波時計とは

電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせします。

■標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、通信総合研究所が運用している電波です。標準時の信号は、通信総合研究所の維持する国家標準により常に高い精度に保たれています。

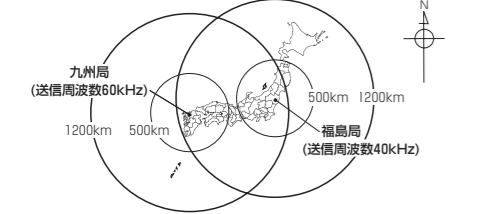
※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局;おたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の東端にある「九州局;はがね山標準電波送信所」の2カ所あります。

標準電波の詳細については、通信総合研究所のホームページをご覧ください。(http://jjy.crl.go.jp)

■電波の受信範囲について

条件のよい時は、送信所から約1200km離れた場所でも受信可能と想定されます。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

■誤飲による事故防止について

警告

小さな部品や小形の電池(ボタン形、コイン形および単4形、単5形など)は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

■アルカリ電池について

警告

- 電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
- ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

■電池について

注意

電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。

- +(プラス)、-(マイナス)を逆に入れないでください。
- 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。
- 指定された電池を使用してください。
- 使い切った電池は速やかに取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
- 電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。
- 電池交換時は、電池と時計の端子(接触部)の汚れを落としてから入れてください。

分解禁止

分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

■使用場所について

禁止

下記のような場所では使わないでください。
機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃(50度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃(氷点下10度)以下になる所。(プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。)
- ほこりが多く発生する所。(空気中のちり等が機械部にたまって、時計が止まることがあります。)
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。(磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。)
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 浴室など、湿気の多い所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。(霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。)
- プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

■お手入れについて

長くご愛用いただくために、2~3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめします。販売店にご相談ください。

- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

■液晶表示板について

注意

液晶には毒性が含まれていますので、破損でもれた液には直接ふれないようにしてください。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用**性能部品**(電子回路)は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、**外装部品**(ケース・文字板等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。なお、都合により商品を現品交換させていただく場合もあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎてても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

電波の受信を再開させるには

①「-」ボタンを先に押しながら、リセットボタンを1回押します。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取扱い中、及び輸送中、落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。

受付年月日	修理内容	確認印

保証書

取扱説明書にそった正常な使用状態で、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買いあげの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買いあげ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保存してください。

※品名・型番 **BRZ008**

※保証期間
お買い上げ 年 月 日より 1年間

お客様ご氏名 **様**
ご住所

T E L () -

※販売店所在地

※店名

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
●部品の保証期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。●この保証書は国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan. ※印は販売店記入

取扱説明書番号 BRZ008-3

お問い合わせについて

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。お買い上げの製品に関するお問い合わせの際は、製品番号「BRZ008」をお伝えください。

■お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-557-005
☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-299-12

札幌支店	☎003-0030 札幌市白石区流通センター1-6-2	☎(011)863-3788
仙台支店	☎983-0045 仙台市宮城野区宮城野2-10-36	☎(022)291-3235
北関東支店	☎370-0862 高崎市片岡町3-2-12 コー・マジックF	☎(027)322-7892
東京支店	☎110-0005 台東区上野6-16-22 上野Tビル5F	☎(03)5807-7814
名古屋支店	☎460-0008 名古屋市中区栄5-19-31	☎(052)264-4581
大阪支店	☎542-0081 大阪市中央区南船場2-7-30	☎(06)6264-2388
広島支店	☎730-0054 広島市中区南千田東町1-1-12	☎(082)244-7774
福岡支店	☎816-0097 福岡市博多区半道橋1-11-14	☎(092)471-5585

所在地・電話番号が変更になることがありますのでご了承ください。
Y0404

発売元 リズム時計工業株式会社

本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-299-12
http://www.rhythm.co.jp

CITIZEN®

電波時計 デジタル目覚まし時計 取扱説明書／保証書

アフターサービスについて

お買い上げいただきありがとうございます。

- お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
- お読みになった後も、必ず保存してください。

全国自動受信

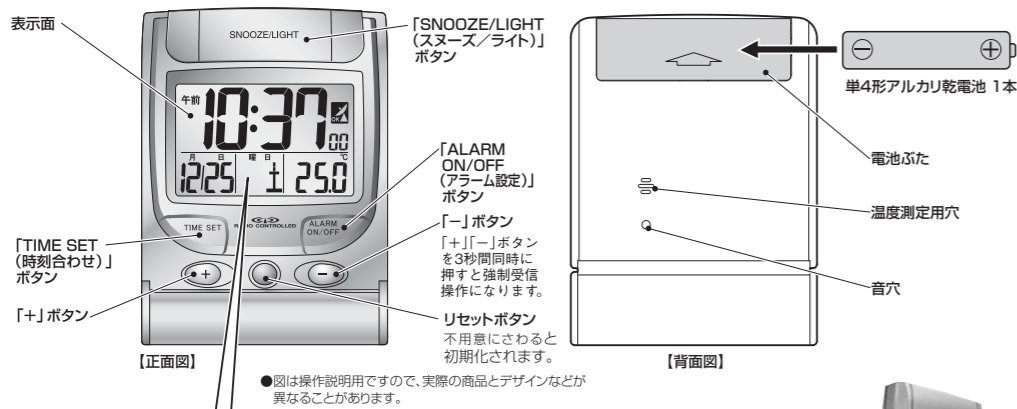
■電波時計の海外での使用について

この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。手動で時刻合わせをして使用していても、まれに日本標準時を受信し、日本の時刻を表示してしまう恐れがあります。

■Regarding Overseas Usage of The Radio Wave Clock
This clock is intended for use within Japan. It is not suited for overseas use. Even if the time is adjusted manually, Japan time may still be displayed due to infrequent reception of Japan standard time signals.
This clock can only receive Japan Standard Time signals.

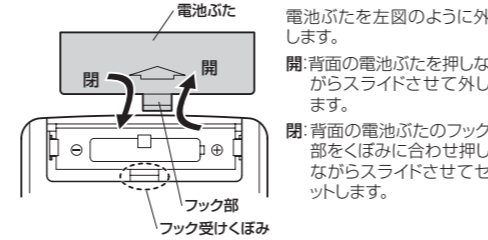
CITIZENはシチズン時計株式会社の登録商標です。

各部のなまえ

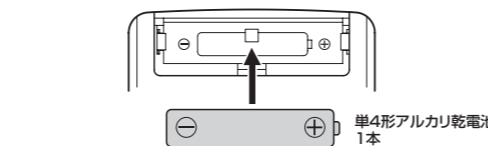


はじめてお使いになる場合(電池を交換するとき)

1 電池ふたを外します



2 電池を入れ電波を受信させます

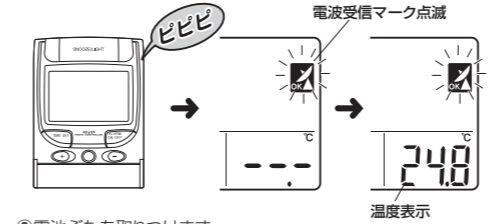


電池を入れるとき大きな音が出ます。

①新しく電池を入れる(または、電池を交換する)場合には、上図のように電池を1本正しく入れます。

電池の(+) (-) を入れ間違えた場合、電池の漏液・発熱・破壊する原因となり、人的・物的損害が発生する事があります。

②「ビビビ」と確認音が鳴り、受信を開始し「電波受信マーク」が点滅し、その後温度表示をします。



③電池ふたを取りつけます。

④時計が電波を受信しやすい場所(窓際など)に設置してください。

⑤受信結果を確認します。受信に要する時間は最大約10分間です。

受信に成功した場合: 電波受信マーク 点灯

受信に失敗した場合: 電波受信マーク 表示しません

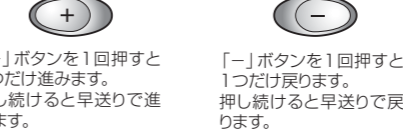
●すぐに、再受信を試みたい場合は、「+」「-」ボタンを同時に3秒以上押します。(強制受信操作)

※アラームON状態で、「+」「-」ボタンを同時に押すときに、タイミングがずれると時刻が変わることがあります。

●受信に成功しない場合は、「電波を受信できなかった場合」をお読みください。

アラームの使い方

「+」または「-」ボタンの使い方



アラーム時刻をセットする



①「ALARM ON/OFF (アラーム設定)」ボタンを1回押してください。右下の温度表示が、アラーム時刻表示に変わります。(未設定時は12時00分を表示)

②「+」または「-」ボタンを押してアラーム時刻を設定してください。

③時刻設定後「ALARM ON/OFF (アラーム設定)」ボタンを押してください。アラーム時刻設定モードが解除され、温度を表示します。

アラームの使い方、スヌーズの使い方

アラーム機能(設定した時刻にアラームを鳴らす)

①アラームを鳴らしたい場合は、「ALARM ON/OFF (アラーム設定)」ボタンを押してください。温度表示部分が、アラーム時刻表示に変わります。このとき「Zz」マークは点滅し、セット時刻になるとアラーム音が鳴ります。(4段階音〜約10秒+約10秒+約10秒+約90秒)

スヌーズ機能(繰り返しアラームを鳴らす)

②アラームが鳴っているとき「SNOOZE LIGHT (スヌーズ/ライト)」ボタンを押すとアラームは止まり、「Zz」マークが点滅します。約5分後にまた鳴り出します。(スヌーズ機能)

この機能は繰り返し7回までご使用になれます。

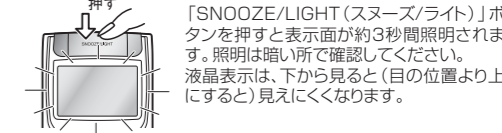
③アラームを完全に止める場合は、「ALARM ON/OFF (アラーム設定)」ボタンを1回押してください。(温度表示になります)

※鳴り止め操作をしない場合、アラームが鳴り始めてから約2分後に自動的に止まります。(アラームオートストップ機能)

※アラームが鳴っているときやスヌーズ状態のときは、強制受信することはできません。

※スヌーズ状態のとき、「+」または「-」ボタンを押すとスヌーズが解除されます。

照明(「SNOOZE / LIGHT」ボタン)について



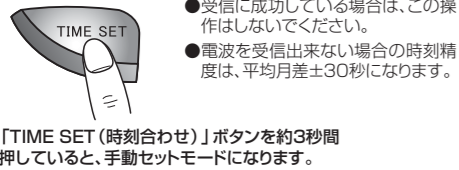
電波を受信できなかった場合

受信を失敗した場合

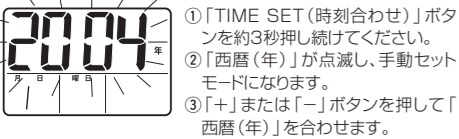
●電波を受信出来なかった場合、窓際などの受信しやすい所で再受信を試みてください。

また、一般に夜間になると電波を受信しやすくなりますのでそのままの状態にしてください。受信できる可能性が高くなります。

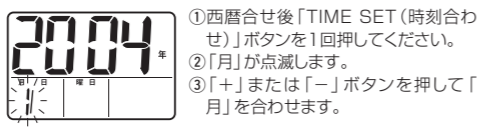
受信出来ない場合の手動による時刻の設定方法



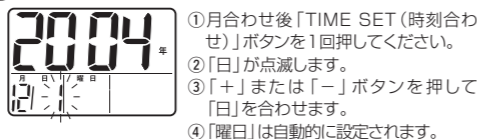
1 「西暦(年)」の合わせ方



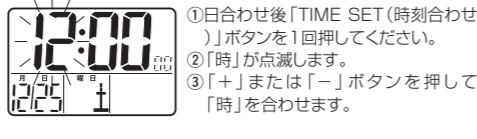
2 「月」の合わせ方



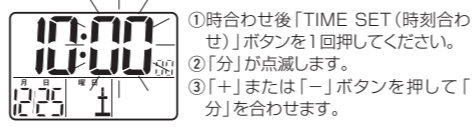
3 「日」の合わせ方



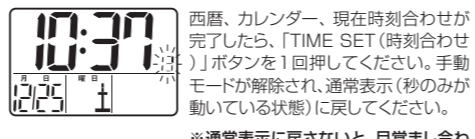
4 「時」の合わせ方



5 「分」の合わせ方



6 通常表示に戻します

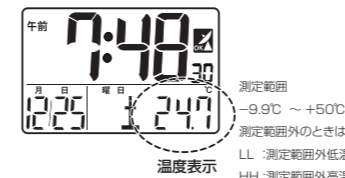


※手動セットモード状態で、約30秒ボタン操作しない場合、手動セットモードは自動的に解除されます。(通常モードに戻ります)

※手動セットモード状態で「+」「-」ボタンを同時に3秒間以上押ししても強制受信は作動しません。

温度計について

●この時計は、温度を表示することができます。アラームがOFFのとき時計周囲の温度を表示します。



リセットについて

リセットボタンを押すと、初期化され受信が開始されます。アラーム時刻は再度設定する必要があります。

静電気による誤作動について

静電気により、内蔵されているマイコンが誤作動し、時刻違いなどが発生することがあります。このようなときには、リセットボタンを押してください。

こんなときには

- Q マークが消えた。
- A 標準電波を受信した後、24時間以上受信に成功しなかったことを意味します。もう1度受信すると復帰します。マークが消えてもクォーツ精度で時計は動いています。
- Q 受信できても、テレビやラジオなどの時報サービスと一致しない。
- A まれに誤受信や時計の修正タイミングにより一致しないことがあります。
- 対策1. 受信処理などで、±1秒程度の誤差を生じることがあります。これ以上の誤差が生じたときには、強制受信操作(「+」と「-」ボタンを3秒間同時に押す)を行なってください。
- 対策2. 電池が消耗すると、遅れ進みの原因になります。新しい電池と交換してください。
- Q 目覚ましセットした時刻に鳴らない。
- A 目覚まし時刻または現在時刻の午前と午後が逆になっていませんか? この時計は12時間制ですから、午前と午後が逆になっている場合は、「アラーム設定」ボタンを押して再セットしてください。
- Q 電波を受信できていなくても、目覚ましは鳴るのか?
- A 電波を受信できていなくても、クォーツ精度で時計は動いているので、セットされた時刻に鳴ります。
- Q 今まで受信できていたのに、急に受信できなくなった。
- A 標準電波を送信している設備の定期点検や落雷などの影響で停波(送信停止)することがあります。停波に関する情報は「通信総合研究所」のホームページに掲載されています。
- ホームページアドレス <http://jij.crl.go.jp>

製品仕様

時間精度	●標準電波の受信に成功している場合 表示精度: ±1秒
使用温度範囲	●標準電波を受信できない場合 平均月差: ±30秒以内(常温中)
使用電池	1.5V 単4形アルカリ乾電池 (JIS規格 LR03) 1本
電池寿命	約1年間
機能	●時計機能: 12時間制(「午前」「午後」を表示)
	●カレンダー機能: 西暦(2000~2099年)、月、日、曜日
	●目覚まし機能: 12時間制(「午前」「午後」を表示)
	●温度計機能: 毎分、温度測定し表示 温度範囲: -9.9°C ~ +50°Cまで
機	●目覚まし時間: 約2分間(4段階音)
	●スヌーズ機能: スヌーズ間隔 約5分間(7回まで)
	●自動電波受信: 1日8回(昼間4回、夜間4回)最大10分間 8回の自動受信で1回でも成功すればその時から24時間電波受信マークは点灯します

●時計に付いている電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。

※0°C~+40°Cの範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合がありますが、時計精度には影響ありません。

※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。

●製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。